

令和8年度子ども虐待予防研修 募集要項

1 研修目的

子ども虐待の予防・未然防止対策強化のために、子育て支援に携わる保健・医療・福祉関係者が子ども虐待への理解を深め、各機関でできる予防や連携協働について基本的知識を身につける。

2 研修目標

各受講者が本研修で得た基本的知識をもとに、子育て支援に携わる保健・医療・福祉関係機関等のそれぞれの立場、現場で、子ども虐待の予防・未然防止対策強化のために何ができるのか考えることができる。

3 日時および内容

第1回 令和8年6月27日（土） 8時55分～16時30分

第2回 令和8年7月2日（木） 9時00分～16時30分

第3回 令和8年7月8日（水） 9時45分～15時20分

全3日間

※ プログラム等、詳細は別紙をご覧ください。

4 主催・共催

神奈川県 福祉子どもみらい局子どもみらい部 次世代育成課と公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センターの共催

5 募集人員

100名程度

6 開催方法

全日オンライン開催

7 応募資格・応募要件

【応募資格】

神奈川県内で母子保健、子育て支援関連業務に従事する方

【応募要件】

ア 全日程に参加できる方

イ オンライン受講が可能な方（後記8「受講条件」を満たす方）

8 受講条件

オンライン講義に臨むにあたり次の条件を満たすこと

(1) パソコン又はタブレット端末等の準備

オンラインで実施するため、視聴のためのパソコン又はタブレット端末が必要と

なります。スマートフォンでもご参加いただけますが、画面の制約から資料等を確認することが困難なことや長時間の視聴には適していないため、推奨しません。

(2) 通信環境の確保

オンラインでの実施でありインターネット通信を利用することから、光回線などの常時接続ができる定額制課金のインターネット通信を確保することを推奨します。定額制課金でない携帯電話の回線を使う場合は、データ使用量により利用料金（パケット通信料）が高額になることがありますのでご注意ください。なお、通信の安定性確保のため、有線 LAN での接続を推奨します。

(3) 受講中は極力ビデオをオンにして、上半身が写るようにしてください。仕事をしながらの受講や移動しながらの受講は避けてください。

(4) オンライン講義について、Zoom を活用します。事前に Zoom Workplace アプリのダウンロードをお勧めします。

9 応募方法及び募集期間

(1) 応募方法

実践教育センターホームページ（<https://www.kuhs.ac.jp/jissen/>）教育研修「子ども虐待予防研修」ページに掲載の申込フォームに従って、必要事項を入力のうえご応募ください。

※ センターからの返信メールが受信できる設定にしておいてください。例年、携帯会社キャリアメールアドレスを登録した場合、メール容量の関係で当センターからのメールが受信できない事案が多発しています。PC メールアドレス登録を推奨します。

※ 応募後、リターンメールが届いていることをご確認ください。

(2) 募集期間

令和8年4月8日（水）8時30分～令和8年5月7日（木）17時

※ 募集人数が定員に達した場合、募集期間中に募集を終了する場合があります。

(3) 受講決定

受講の可否は申込者全員に、5月下旬までにフォームメールに登録されたメールアドレス宛に通知します。

応募資格・応募要件を満たした者で、申し込み順とします。

※ 6月上旬に届いていない場合は、お電話にてお問い合わせください。

10 受講経費

無料

11 受講証明書の発行

受講証明書の発行はありません。

12 講義資料について

- ・講義資料は基本的に、当日 Zoom チャット機能にて配付します。ただし事前学習をしたい受講者のため、事前 Zoom 接続テスト（任意参加）にて第 1 回講義資料、第 1 回研修の最後に第 2 回講義資料、第 2 回研修の最後に第 3 回講義資料を Zoom チャット機能で配付します。メールでの配付は行いません。印刷は各自行ってください。
- ・Zoom 接続テストの日時は受講決定通知メールにてお知らせします。

13 その他

- ・本研修は、応募されたご本人のみが受講できます。
- ・講義資料は、研修受講者のみの活用とし、コピーや他者への譲渡等をしないでください。
- ・気象や災害、大規模な交通機関の不通等により、中止となることがあります。
- ・全体にかかる連絡事項（気象や災害、大規模な交通機関の不通等に係る連絡事項）は当ホームページにてお知らせする場合があります。また研修毎の事務連絡は研修アドレス（kensyu-10.j@kuhs.ac.jp）からメールにてお知らせします。
- ・個人情報取扱方針については、当センターホームページをご確認ください。
(<https://www.kuhs.ac.jp/jissen/policy/>)

問合せ先

実践教育センター 実践教育部
子ども虐待予防研修 担当
TEL 045-366-5800（代表）
Mail kensyu-10.j@kuhs.ac.jp

研修プログラム

日程	時間	内容	講師
第1回 6月27日(土) オンライン	8:55 ～9:00	【オリエンテーション】	センター職員
	9:00 ～12:15	【講義1】 子ども虐待の予防と支援 ～虐待の要因・子どもへの影響～	子どもと家族のメンタルクリニック やまねこ 院長 児童精神科医 田中 哲
	13:15 ～16:30	【講義2】 弁護士から見た子ども虐待の予防と支援 ～法律・制度と課題～	横浜あかり法律事務所 弁護士 野口 容子
第2回 7月2日(木) オンライン	9:00 ～12:15	【講義3】 保護者支援について	開成町こども家庭センター スーパーバイザー 社会福祉士 長谷川 愉
	13:15 ～16:30	【講義4】 子ども虐待・ネグレクトの早期発見と アセスメント	認定NPO法人チャイルド・ファーストジャパン 理事長 医師 山田 不二子
第3回 7月8日(水) オンライン	9:45 ～11:15	【講義5】 子ども虐待の理解と児童相談所の役割	神奈川県児童相談所 児童福祉司
	11:30 ～12:15	【講義6】 神奈川県における子ども虐待予防支 援、子育て支援について	神奈川県子ども家庭課職員
			神奈川県次世代育成課職員
13:15 ～15:20	【講義7】 子ども虐待予防のための多職種・ 多機関連携	子どもの虹情報研修センター 専門相談室長 吉澤 賢治	